

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章		復興計画	( 1 )	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費		第 節			( 3 )	減災まちづくりの推進																																												
	2 目	湊東地区事業費		( )			( 1 )	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画 掲載ページ	P 165		中 事 業	湊東地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																																
事業コード	001-301-001-00706		事 業 名	土地区画整理事業（湊東地区）〔復興交付金〕〔復興基金〕																																																
目的及び事業内容	<p>被害が甚大であった湊東地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した住居系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、住宅機能や商業機能の充実を図ることとしている。土地区画整理事業の導入により、高盛土道路等の整備に合わせ、避難の支障となった狭隘道路や袋小路の解消、安全な避難経路の確保といった公共施設の整備、土地の集約等による復興公営住宅の配置など、安全安心な市街地を形成し、地域人口流出の抑制と住宅等の再建を推進する。</p> <p>【施行面積：29.6ha 施行予定期間：平成25年度～令和3年度 総事業費（A）：5,037,214千円】</p>																																																			
取組実績	<p>下記のとおり業務及び工事等に着手、実施した。</p> <p>【認可関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・都市計画決定：平成25年2月19日</li> <li>・事業計画決定：平成25年9月20日、第1回変更：平成26年5月21日、第2回変更：平成27年9月25日、第3回変更：令和元年12月20日 第4回変更：令和3年1月28日</li> </ul> <p>【令和2年度事業実施概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>がれき撤去：315㎡、側溝設置：1,927m、上水道敷設：560m、宅地盛土：310㎡、舗装工：10,306㎡、用地管理：46,770㎡、仮設工事一式</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>【東北電力】電柱撤去：2本、新設：2本 【N T T】電柱新設：2本 【石巻ガス】ガス管移設：3m</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>工作物：1件</td> </tr> </tbody> </table>								項目	主な事業内容	設計業務	換地設計一式	公共施設等工事	がれき撤去：315㎡、側溝設置：1,927m、上水道敷設：560m、宅地盛土：310㎡、舗装工：10,306㎡、用地管理：46,770㎡、仮設工事一式	移設工事	【東北電力】電柱撤去：2本、新設：2本 【N T T】電柱新設：2本 【石巻ガス】ガス管移設：3m	移転補償	工作物：1件																																		
	項目	主な事業内容																																																		
設計業務	換地設計一式																																																			
公共施設等工事	がれき撤去：315㎡、側溝設置：1,927m、上水道敷設：560m、宅地盛土：310㎡、舗装工：10,306㎡、用地管理：46,770㎡、仮設工事一式																																																			
移設工事	【東北電力】電柱撤去：2本、新設：2本 【N T T】電柱新設：2本 【石巻ガス】ガス管移設：3m																																																			
移転補償	工作物：1件																																																			
成 果	<p>設計業務、公共施設等工事、移設工事及び移転補償を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られ、令和2年度には公共施設等工事が完了した。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H28</td> <td>2,106,815</td> <td>1,778,908</td> <td>1,778,908</td> <td>41.8%</td> <td>35.3%</td> <td>84.4%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,024,001</td> <td>1,014,918</td> <td>2,793,826</td> <td>55.6%</td> <td>55.5%</td> <td>99.8%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>466,942</td> <td>433,540</td> <td>3,227,366</td> <td>64.8%</td> <td>64.1%</td> <td>98.9%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1,237,158</td> <td>1,236,259</td> <td>4,463,625</td> <td>88.7%</td> <td>88.6%</td> <td>99.9%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>601,851</td> <td>343,588</td> <td>4,807,213</td> <td>100.0%</td> <td>95.4%</td> <td>95.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。</p>								年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H28	2,106,815	1,778,908	1,778,908	41.8%	35.3%	84.4%	H29	1,024,001	1,014,918	2,793,826	55.6%	55.5%	99.8%	H30	466,942	433,540	3,227,366	64.8%	64.1%	98.9%	R1	1,237,158	1,236,259	4,463,625	88.7%	88.6%	99.9%	R2	601,851	343,588	4,807,213	100.0%	95.4%	95.4%
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																														
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																															
～H28	2,106,815	1,778,908	1,778,908	41.8%	35.3%	84.4%																																														
H29	1,024,001	1,014,918	2,793,826	55.6%	55.5%	99.8%																																														
H30	466,942	433,540	3,227,366	64.8%	64.1%	98.9%																																														
R1	1,237,158	1,236,259	4,463,625	88.7%	88.6%	99.9%																																														
R2	601,851	343,588	4,807,213	100.0%	95.4%	95.4%																																														
成果に係る評価	<p>被災された方々が、一日も早く安全安心な住宅地として生活基盤を構築し、再建できるよう土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者及び関係機関との調整を図りながら令和3年度の事業完了を目指し、効率的に事業を推進していく必要がある。</p>																																																			
予算の執行状況	（単位：円）																																																			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																														
601,850,680	343,587,632			343,587,632																																																

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進																																												
	3 目	湊北地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画掲載ページ		P165	中 事 業		湊北地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																														
事業コード		001-301-001-00705	事 業 名		土地区画整理事業（湊北地区）〔復興交付金〕〔復興基金〕																																														
目的及び事業内容		被害が甚大であった湊北地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した住居系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、住宅機能や商業機能の充実を図ることとしている。土地区画整理事業の導入により、高盛土道路等の整備に合わせ、避難の支障となった狭隘道路や袋小路の解消、安全な避難経路の確保といった公共施設の整備、土地の集約等による復興公営住宅の配置など、安全安心な市街地を形成し、地域人口流出の抑制と住宅等の再建を推進する。 【施行面積：14.8ha 施行予定期間：平成25年度～令和2年度 総事業費（A）：3,951,019千円】																																																	
取組実績		下記のとおり業務及び工事等に着手、実施した。 【認可関係】 ・都市計画決定：平成25年3月29日 ・事業計画決定：平成25年9月20日、第1回変更：平成26年5月21日、第2回変更：平成28年8月12日、第3回変更：平成30年8月22日、第4回変更：平成30年12月4日、第5回変更：令和元年12月20日、第6回変更：令和2年7月8日、第7回変更：令和3年3月9日 ・換地処分公告：令和3年3月26日  【令和2年度事業実施概要】																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式</td> </tr> </tbody> </table>						項目	主な事業内容	設計業務	換地設計一式																																								
項目	主な事業内容																																																		
設計業務	換地設計一式																																																		
成果		土地区画整理事業における換地処分までの業務が完了し、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。  (単位：千円)																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H28</td> <td>2,123,523</td> <td>1,939,986</td> <td>1,939,986</td> <td>53.7%</td> <td>49.1%</td> <td>91.4%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>784,887</td> <td>736,798</td> <td>2,676,784</td> <td>69.0%</td> <td>67.7%</td> <td>98.1%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>296,564</td> <td>271,107</td> <td>2,947,891</td> <td>75.2%</td> <td>74.6%</td> <td>99.2%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>846,819</td> <td>846,039</td> <td>3,793,930</td> <td>96.0%</td> <td>96.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>279,950</td> <td>157,091</td> <td>3,951,021</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。</p>						年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H28	2,123,523	1,939,986	1,939,986	53.7%	49.1%	91.4%	H29	784,887	736,798	2,676,784	69.0%	67.7%	98.1%	H30	296,564	271,107	2,947,891	75.2%	74.6%	99.2%	R1	846,819	846,039	3,793,930	96.0%	96.0%	100.0%	R2	279,950	157,091	3,951,021	100.0%	100.0%	100.0%
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																													
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																														
～H28	2,123,523	1,939,986	1,939,986	53.7%	49.1%	91.4%																																													
H29	784,887	736,798	2,676,784	69.0%	67.7%	98.1%																																													
H30	296,564	271,107	2,947,891	75.2%	74.6%	99.2%																																													
R1	846,819	846,039	3,793,930	96.0%	96.0%	100.0%																																													
R2	279,950	157,091	3,951,021	100.0%	100.0%	100.0%																																													
成果に係る評価		土地区画整理事業の完了により、公共施設の整備改善、生活基盤の再建等に寄与した。																																																	
予算の執行状況		(単位：円)																																																	
		予算額		決算額		決算額の財源内訳																																													
				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																												
		279,950,100		157,090,600		157,090,600																																													

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進																																												
	4 目	湊西地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画掲載ページ		P165、167	中 事 業		湊西地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																														
事業コード		001-301-001-00707、 003-00837	事 業 名		土地区画整理事業（湊西地区） 街路整備事業（湊中央線）〔復興交付金〕〔復興基金〕																																														
目的及び事業内容		被害が甚大であった湊西地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した産業系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、災害危険区域に指定、非可住地とし防災集団転移促進事業を実施している。同事業実施後の土地について、土地区画整理事業の導入により、産業系の土地利用に適した公共施設の整備や、街区形成を行うなど、都市基盤の整備水準を高め、安全安心で魅力ある産業地の形成を行い、就業の場を創出し産業再生を推進する。 【施行面積：40.4ha 施行予定期間：平成25年度～令和3年度 総事業費（A）：8,349,866千円】																																																	
取組実績		下記のとおり業務及び工事等に着手、実施した。 【認可関係】 ・都市計画決定：平成25年6月21日 ・事業計画決定：平成26年1月14日、第1回変更：平成26年10月8日、第2回変更：平成26年12月8日、第3回変更：平成27年4月28日、第4回変更：平成29年1月27日、第5回変更：平成30年3月7日、第6回変更：令和3年2月5日  【令和2年度事業実施概要】																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝設置：1,780m、上水道敷設：330m、舗装工：28,630㎡、公園整備：17,450㎡</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>【東北電力】電柱撤去：3本、新設：6本、支柱撤去：1本、支線撤去：1本、新設：2本、街灯移設：1箇所 【N T T】架空ケーブル移設・撤去、マンホール高調整</td> </tr> </tbody> </table>						項目	主な事業内容	設計業務	換地設計一式	公共施設等工事	側溝設置：1,780m、上水道敷設：330m、舗装工：28,630㎡、公園整備：17,450㎡	移設工事	【東北電力】電柱撤去：3本、新設：6本、支柱撤去：1本、支線撤去：1本、新設：2本、街灯移設：1箇所 【N T T】架空ケーブル移設・撤去、マンホール高調整																																				
項目	主な事業内容																																																		
設計業務	換地設計一式																																																		
公共施設等工事	側溝設置：1,780m、上水道敷設：330m、舗装工：28,630㎡、公園整備：17,450㎡																																																		
移設工事	【東北電力】電柱撤去：3本、新設：6本、支柱撤去：1本、支線撤去：1本、新設：2本、街灯移設：1箇所 【N T T】架空ケーブル移設・撤去、マンホール高調整																																																		
成果		設計業務、公共施設等工事及び移設工事を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られ、令和2年度には公共施設等工事が完了した。  (単位：千円)																																																	
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H28</td> <td>4,567,151</td> <td>3,272,380</td> <td>3,272,380</td> <td>54.7%</td> <td>39.2%</td> <td>71.7%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>1,723,816</td> <td>1,662,674</td> <td>4,935,054</td> <td>59.8%</td> <td>59.1%</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,052,315</td> <td>919,369</td> <td>5,854,423</td> <td>71.7%</td> <td>70.1%</td> <td>97.8%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>237,729</td> <td>223,521</td> <td>6,077,944</td> <td>72.9%</td> <td>72.8%</td> <td>99.9%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>2,263,173</td> <td>2,207,042</td> <td>8,284,986</td> <td>99.9%</td> <td>99.2%</td> <td>99.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。</p>						年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H28	4,567,151	3,272,380	3,272,380	54.7%	39.2%	71.7%	H29	1,723,816	1,662,674	4,935,054	59.8%	59.1%	98.8%	H30	1,052,315	919,369	5,854,423	71.7%	70.1%	97.8%	R1	237,729	223,521	6,077,944	72.9%	72.8%	99.9%	R2	2,263,173	2,207,042	8,284,986	99.9%	99.2%	99.3%
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																													
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																														
～H28	4,567,151	3,272,380	3,272,380	54.7%	39.2%	71.7%																																													
H29	1,723,816	1,662,674	4,935,054	59.8%	59.1%	98.8%																																													
H30	1,052,315	919,369	5,854,423	71.7%	70.1%	97.8%																																													
R1	237,729	223,521	6,077,944	72.9%	72.8%	99.9%																																													
R2	2,263,173	2,207,042	8,284,986	99.9%	99.2%	99.3%																																													
成果に係る評価		石巻漁港を活用する水産加工業等の集積を目指す産業集積ゾーンとして整備を行い、早期再建事業者のニーズに応えながら土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者や関係機関との調整を図りながら、令和3年度の事業完了を目指し、効率的に事業を推進していく必要がある。																																																	
予算の執行状況		(単位：円)																																																	
		予算額		決算額		決算額の財源内訳																																													
				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																												
		2,263,172,763		2,207,041,930		2,207,041,930																																													

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進																																												
	5 目	上釜南部地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画掲載ページ		P166	中 事 業		上釜南部地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																														
事業コード		001-301-001-00957	事業名		土地区画整理事業（上釜南部地区） 〔復興交付金〕〔復興基金〕																																														
目的及び事業内容		被害が甚大であった上釜南部地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した産業系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、災害危険区域に指定、非可住地とし防災集団移転促進事業を実施している。同事業実施後の土地について、土地区画整理事業の導入により、産業系の土地利用に適した公共施設の整備や、街区形成を行うなど、都市基盤の整備水準を高め、安全安心で魅力ある産業地の形成を行い、就業の場を創出し産業再生を推進する。 【施行面積：37.6ha 施行予定期間：平成26年度～令和2年度 総事業費（A）：4,019,947千円】																																																	
取組実績		<p>下記のとおり業務及び工事に着手、実施した。 【認可関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画決定：平成27年1月15日</li> <li>事業計画決定：平成27年3月27日、第1回変更：平成28年11月30日、 第2回変更：平成29年2月2日、第3回変更：平成30年1月22日、 第4回変更：令和2年3月9日、第5回変更：令和2年10月14日、 第6回変更：令和3年3月16日</li> <li>換地処分公告：令和3年3月26日</li> </ul> <p>【令和2年度事業実施概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝設置：248m、上水道敷設：290m、舗装工：1,070㎡</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>【N T T】電柱撤去：7本、新設：5本、架空ケーブル撤去：1,200m、 新設：900m、移設：200m</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>工作物：1件</td> </tr> </tbody> </table>						項目	主な事業内容	設計業務	換地設計一式	公共施設等工事	側溝設置：248m、上水道敷設：290m、舗装工：1,070㎡	移設工事	【N T T】電柱撤去：7本、新設：5本、架空ケーブル撤去：1,200m、 新設：900m、移設：200m	移転補償	工作物：1件																																		
項目	主な事業内容																																																		
設計業務	換地設計一式																																																		
公共施設等工事	側溝設置：248m、上水道敷設：290m、舗装工：1,070㎡																																																		
移設工事	【N T T】電柱撤去：7本、新設：5本、架空ケーブル撤去：1,200m、 新設：900m、移設：200m																																																		
移転補償	工作物：1件																																																		
成果		<p>設計業務、公共施設等工事、移設工事及び移転補償を実施するとともに、土地区画整理事業における換地処分までの業務が完了し、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H28</td> <td>1,134,843</td> <td>1,126,383</td> <td>1,126,383</td> <td>28.2%</td> <td>28.0%</td> <td>99.3%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>328,516</td> <td>321,415</td> <td>1,447,798</td> <td>36.2%</td> <td>36.0%</td> <td>99.4%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>768,317</td> <td>707,040</td> <td>2,154,838</td> <td>55.1%</td> <td>53.6%</td> <td>97.3%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1,622,821</td> <td>1,586,220</td> <td>3,741,058</td> <td>94.0%</td> <td>93.1%</td> <td>99.0%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>286,569</td> <td>205,136</td> <td>3,946,194</td> <td>100.0%</td> <td>98.2%</td> <td>98.2%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。 なお、上釜南部地区の事業については、一部一般会計で執行した事業費もあるため、その金額を加算して記載している。</p>						年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H28	1,134,843	1,126,383	1,126,383	28.2%	28.0%	99.3%	H29	328,516	321,415	1,447,798	36.2%	36.0%	99.4%	H30	768,317	707,040	2,154,838	55.1%	53.6%	97.3%	R1	1,622,821	1,586,220	3,741,058	94.0%	93.1%	99.0%	R2	286,569	205,136	3,946,194	100.0%	98.2%	98.2%
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																													
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																														
～H28	1,134,843	1,126,383	1,126,383	28.2%	28.0%	99.3%																																													
H29	328,516	321,415	1,447,798	36.2%	36.0%	99.4%																																													
H30	768,317	707,040	2,154,838	55.1%	53.6%	97.3%																																													
R1	1,622,821	1,586,220	3,741,058	94.0%	93.1%	99.0%																																													
R2	286,569	205,136	3,946,194	100.0%	98.2%	98.2%																																													
成果に係る評価		土地区画整理事業の完了により、公共施設の整備改善、生活基盤の再建等に寄与した。																																																	
予算の執行状況		<p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国(県)支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>事業収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>286,569,191</td> <td>205,136,137</td> <td></td> <td></td> <td>205,136,137</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						予算額	決算額	決算額の財源内訳				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入	286,569,191	205,136,137			205,136,137																													
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
		国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																														
286,569,191	205,136,137			205,136,137																																															

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり																																												
	1 項	被災市街地復興 土地区画整理事業費				(3)	減災まちづくりの推進																																												
	6 目	下釜南部地区事業費				(1)	都市基盤の復旧・復興																																												
実施計画掲載ページ		P166	中 事 業		下釜南部地区事業費（市街地開発事業特別会計）																																														
事業コード		001-301-001-00958	事業名		土地区画整理事業（下釜南部地区） 〔復興交付金〕〔復興基金〕																																														
目的及び事業内容		被害が甚大であった下釜南部地区では、市民の安全確保を第一に考え、多重防御による災害に強いまちづくりを目指した産業系ゾーンとして石巻市震災復興基本計画において位置づけ、災害危険区域に指定、非可住地とし防災集団移転促進事業を実施している。同事業実施後の土地について、土地区画整理事業の導入により、産業系の土地利用に適した公共施設の整備や、街区形成を行うなど、都市基盤の整備水準を高め、安全安心で魅力ある産業地の形成を行い、就業の場を創出し産業再生を推進する。 【施行面積：25.4ha 施行予定期間：平成26年度～令和3年度 総事業費（A）：4,547,816千円】																																																	
取組実績		<p>下記のとおり業務及び工事に着手、実施した。 【認可関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画決定：平成27年1月15日</li> <li>事業計画決定：平成27年3月27日、第1回変更：平成29年2月2日、 第2回変更：第29年6月20日、第3回変更：平成30年5月15日、 第4回変更：平成31年3月27日、第5回変更：令和2年3月9日 第6回変更：令和2年11月17日、第7回変更：令和3年3月9日</li> </ul> <p>【令和2年度事業実施概要】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設計業務</td> <td>換地設計一式</td> </tr> <tr> <td>公共施設等工事</td> <td>側溝設置：1,066m、上水道敷設：947m、舗装工：4,914㎡</td> </tr> <tr> <td>移設工事</td> <td>【東北電力】電柱撤去：11本、新設：8本、架空ケーブル撤去：996m、 新設：1,041m 【N T T】電柱撤去：15本、新設：28本、架空ケーブル撤去：2,800m、 新設：2,500m、管路撤去：134.7m、新設：15.5m、 光ケーブル撤去：2,043m、新設：2,155m</td> </tr> <tr> <td>移転補償</td> <td>建物：1件、工作物：1件</td> </tr> </tbody> </table>						項目	主な事業内容	設計業務	換地設計一式	公共施設等工事	側溝設置：1,066m、上水道敷設：947m、舗装工：4,914㎡	移設工事	【東北電力】電柱撤去：11本、新設：8本、架空ケーブル撤去：996m、 新設：1,041m 【N T T】電柱撤去：15本、新設：28本、架空ケーブル撤去：2,800m、 新設：2,500m、管路撤去：134.7m、新設：15.5m、 光ケーブル撤去：2,043m、新設：2,155m	移転補償	建物：1件、工作物：1件																																		
項目	主な事業内容																																																		
設計業務	換地設計一式																																																		
公共施設等工事	側溝設置：1,066m、上水道敷設：947m、舗装工：4,914㎡																																																		
移設工事	【東北電力】電柱撤去：11本、新設：8本、架空ケーブル撤去：996m、 新設：1,041m 【N T T】電柱撤去：15本、新設：28本、架空ケーブル撤去：2,800m、 新設：2,500m、管路撤去：134.7m、新設：15.5m、 光ケーブル撤去：2,043m、新設：2,155m																																																		
移転補償	建物：1件、工作物：1件																																																		
成果		<p>設計業務、公共施設等工事、移設工事及び移転補償を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。</p> <p style="text-align: right;">（単位：千円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">予算額 (B)</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th rowspan="2">決算額累計 (C)</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成値 (E/D)</th> </tr> <tr> <th>目標値 (D) (B/A)</th> <th>実績値 (E) (C/A)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>～H28</td> <td>745,513</td> <td>730,758</td> <td>730,758</td> <td>16.4%</td> <td>16.1%</td> <td>98.2%</td> </tr> <tr> <td>H29</td> <td>742,720</td> <td>734,112</td> <td>1,464,870</td> <td>32.4%</td> <td>32.2%</td> <td>99.4%</td> </tr> <tr> <td>H30</td> <td>1,869,880</td> <td>1,822,326</td> <td>3,287,196</td> <td>73.3%</td> <td>72.3%</td> <td>98.6%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>402,454</td> <td>372,357</td> <td>3,659,553</td> <td>81.1%</td> <td>80.5%</td> <td>99.3%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>373,967</td> <td>158,873</td> <td>3,818,426</td> <td>88.7%</td> <td>84.0%</td> <td>94.7%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。 なお、下釜南部地区の事業については、一部一般会計で執行した事業費もあるため、その金額を加算して記載している。</p>						年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)	目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	～H28	745,513	730,758	730,758	16.4%	16.1%	98.2%	H29	742,720	734,112	1,464,870	32.4%	32.2%	99.4%	H30	1,869,880	1,822,326	3,287,196	73.3%	72.3%	98.6%	R1	402,454	372,357	3,659,553	81.1%	80.5%	99.3%	R2	373,967	158,873	3,818,426	88.7%	84.0%	94.7%
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標		達成値 (E/D)																																													
				目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)																																														
～H28	745,513	730,758	730,758	16.4%	16.1%	98.2%																																													
H29	742,720	734,112	1,464,870	32.4%	32.2%	99.4%																																													
H30	1,869,880	1,822,326	3,287,196	73.3%	72.3%	98.6%																																													
R1	402,454	372,357	3,659,553	81.1%	80.5%	99.3%																																													
R2	373,967	158,873	3,818,426	88.7%	84.0%	94.7%																																													
成果に係る評価		石巻工業港の背後地を活かした産業集積ゾーンの整備を行い、早期再建事業者のニーズに応えながら土地区画整理事業を推進してきた。 なお、今後も引き続き、権利者や関係機関との調整を図りながら、令和3年度の事業完了を目指し、効率的に事業を推進していく必要がある。																																																	
予算の執行状況		<p style="text-align: right;">（単位：円）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">予算額</th> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="4">決算額の財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国(県)支出金</th> <th>地方債</th> <th>その他</th> <th>事業収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>373,966,761</td> <td>158,872,871</td> <td></td> <td></td> <td>158,872,871</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						予算額	決算額	決算額の財源内訳				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入	373,966,761	158,872,871			158,872,871																													
予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																	
		国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																														
373,966,761	158,872,871			158,872,871																																															

予算科目	1 款	市街地開発事業費	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで築く災害に強いまちづくり
	1 項	被災市街地復興土地区画整理事業費		第 節		(3)	減災まちづくりの推進
	7 目	中央二丁目地区事業費		( )		(1)	都市基盤の復旧・復興
実施計画掲載ページ	P164		中 事 業	中央二丁目地区事業費（市街地開発事業特別会計）			
事業コード	001-301-001-01181	事 業 名	土地区画整理事業（中央二丁目地区）〔復興交付金〕				
目的及び事業内容	被害が甚大であった中央二丁目地区では、河川堤防と一体となったまちづくりを基本とし、道路、公園などの整備改善を行い、適正な土地利用を図ることで、災害に強いまちづくりを進めるとともに、川を生かしたまちづくりとして観光交流施設を核とした中心市街地の活性化を図り、土地区画整理事業の手法を用いて土地の配置を行い、観光交流施設、立体駐車場、交通広場及び道路・公園を整備し、賑わいのある中心市街地の形成を図る。 【施行面積：1.39ha 施行予定期間：平成28年度～令和3年度 総事業費（A）：1,349,429千円】						
取 組 実 績	下記のとおり業務及び工事等に着手・実施した。 【認可関係】 ・都市計画決定 平成28年3月1日 ・事業計画決定 平成28年5月9日、第1回変更：令和3年2月25日  【令和2年度事業実施概要】						
	項目		主な事業内容				
設計業務		換地設計一式					
公共施設等工事		側溝設置：61m、舗装工：307㎡					
移転補償		建物：1件					
成 果	設計業務、公共施設等工事及び移転補償を実施することにより、都市基盤の復興に向けた事業の推進が図られた。						
	(単位：千円)						
年度	予算額 (B)	決算額	決算額累計 (C)	成果指標 目標値 (D) (B/A)	実績値 (E) (C/A)	達成値 (E/D)	
H28	451,584	450,481	450,481	33.5%	33.4%	99.7%	
H29	536,888	306,875	757,356	73.2%	56.1%	76.6%	
H30	141,335	118,202	875,558	66.6%	64.9%	97.4%	
R1	194,656	73,478	949,036	79.3%	70.3%	88.7%	
R2	269,746	269,220	1,218,256	90.3%	90.3%	100.0%	
※ 目標値及び実績値については、過年度からの累計値としている。							
成果に係る評価	観光と賑わいの拠点づくりに向け、観光交流施設や堤防一体空間などの整備が進められ、土地区画整理事業施行区域内の国道398号を52m道路改良し、通過車両の安全性が向上した。 今後も引き続き、国、県が進める事業と工程調整を図り、(仮称)かわまち交流広場を整備し、交流人口の増加及び中心市街地の活性化に向けて事業を継続する必要がある。						
予算の執行状況	(単位：円)						
	予算額	決算額	決算額の財源内訳				
	269,745,660	269,220,226	国(県)支出金	地方債	その他	事業収入	

予算科目	4 款	保健事業費	総合計画	第 4 章	復興計画	( )			
	1 項	特定健康診査等事業費		第 2 節		( )			
	1 目	特定健康診査等事務費		(1)		( )			
実施計画掲載ページ	P76		中 事 業	特定健康診査等事業費（国民健康保険事業特別会計）					
事業コード	004-002-001-00621	事 業 名	生活習慣病予防事業						
目的及び事業内容	高齢者の医療の確保に関する法律に基づき、糖尿病等生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的として、国民健康保険被保険者を対象にメタボリックシンドロームに着目した特定健康診査を実施する。 該当者に対し生活習慣病を改善するための特定保健指導を行うとともに、医療機関と連携した保健指導の実施により生活習慣病重症化を予防する。								
取 組 実 績	1 特定健康診査 (1) 対象者 40～74歳の石巻市国民健康保険加入者 25,563人 (2) 受診者 10,385人（受診率：40.6%） (3) 新型コロナウイルス感染拡大予防への配慮 ア 実施期間及び実施方法の変更並びに健診会場での感染予防対策 イ 健康ポイント事業等、積極的な受診率向上対策の中止 ・前年度健診未受診者（40歳、50歳代を優先）への受診勧奨のみ実施 対象者4,750人 受診者404人（受診率8.5%）								
	2 特定保健指導（メタボリックシンドローム該当者への保健指導） (1) 対象者 国の基準による対象者（積極的支援、動機づけ支援） 1,358人 (2) 実施者 368人（実施率：27.1%）								
成 果	3 特定保健指導以外の保健指導 (1) 重症化予防事業 健診受診者のうち、血圧、血糖、CKD（慢性腎臓病）、脂質のリスクが高い方を優先とし医療機関への受診勧奨及び保健指導を実施 対象者3,098人 実施者1,276人（実施率：41.2%） (2) 医療機関と地域保健の連携システム事業 健診受診者のうち、血圧、血糖が受診勧奨値で治療なしの方及び糖尿病性腎症のリスクが高い方（治療中含）に対して医療機関受診連絡書を送付し、主治医からの返信で受診確認と保健指導を実施								
	事業対象者		医師からの連絡書返信者		医師指示の保健指導対象者		保健指導実施者		
	895人	536人 (59.9%)	125人 (23.3%)	111人 (88.8%)					
成 果	新型コロナウイルス感染症の影響で健診受診率は低下したが、感染予防に配慮した実施ができた。								
	特定健康診査受診率		特定保健指導実施率						
区分	成果指標 目標	法定報告値	達成率	支払分実績	区分	成果指標 目標	法定報告値	達成率	支払分実績
H30	45.0%	41.3%	91.8%	39.6%	H30	35.0%	25.2%	72.0%	28.4%
R1	48.0%	45.0%	93.8%	43.2%	R1	40.0%	25.6%	64.0%	27.4%
R2	51.0%			40.6%	R2	45.0%			27.1%
* 目標値は本市特定健康診査等実施計画による。									
成果に係る評価	令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防に配慮し、積極的な受診率向上対策の中止、集団健診の実施時期の変更等を行い、支払い実績による受診率は、2.6ポイント低下した。 健診結果では血圧やメタボリックシンドローム該当者等の割合が増加しており、被保険者の健康寿命の延伸を図るため、感染予防に配慮しながら、生活習慣病の発症及び重症化予防を推進していく必要がある。								
予算の執行状況	(単位：円)								
	予算額	決算額	決算額の財源内訳						
	125,934,000	120,155,425	国(県)支出金	地方債	その他	事業収入			

予算科目	4 款	保健事業費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																																								
	2 項	保健事業費		第 1 節	お互いに支えあい生活できる仕組みを構築する		( )																																																								
	1 目	保健衛生普及費		( 3 )	国民健康保険事業の安定運営と高齢者の医療保険制度の円滑な実施を図る		( )																																																								
実施計画掲載ページ		P 69	中 事 業	保健衛生普及費（国民健康保険事業特別会計）																																																											
事業コード		004-001-003-00073	事 業 名	国民健康保険人間ドック等事業																																																											
目的及び事業内容		生活習慣病をはじめとする疾病等の早期発見、予防及び治療の促進を図るとともに、生活習慣の改善や健康に対する意識の向上に寄与することを目的とする。 人間ドックについては、国民健康保険に加入している40歳、45歳、50歳、55歳及び60歳を対象とし、脳ドックについては、45歳及び50歳を対象に実施する。また、人間ドックは、特定健康診査に関する項目の実施について、特定健康診査受診者としてその受診率に寄与する。																																																													
取組実績		<p>1 人間ドック事業 対象者 1,712人 受診者 366人 (受診率: 21.4%)</p> <p>2 脳ドック事業 対象者 650人 受診者 127人 (受診率: 19.5%)</p> <p>3 保健指導（人間ドック受診者分）</p> <p>(1) 特定保健指導 対象者 90人 実施者 18人 (実施率: 20.0%)</p> <p>(2) 特定保健指導以外の生活習慣病重症化予防 対象者 101人 実施者 77人 (実施率: 76.2%)</p> <p>【年齢別受診率】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">人間ドック</th> <th colspan="3">脳ドック</th> </tr> <tr> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> <th>対象者</th> <th>受診者</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>40歳</td> <td>276人</td> <td>65人</td> <td>23.6%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>45歳</td> <td>324人</td> <td>50人</td> <td>15.4%</td> <td>324人</td> <td>60人</td> <td>18.5%</td> </tr> <tr> <td>50歳</td> <td>326人</td> <td>66人</td> <td>20.2%</td> <td>326人</td> <td>67人</td> <td>20.6%</td> </tr> <tr> <td>55歳</td> <td>339人</td> <td>67人</td> <td>19.8%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>60歳</td> <td>447人</td> <td>118人</td> <td>26.4%</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,712人</td> <td>366人</td> <td>21.4%</td> <td>650人</td> <td>127人</td> <td>19.5%</td> </tr> </tbody> </table>							区分	人間ドック			脳ドック			対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率	40歳	276人	65人	23.6%				45歳	324人	50人	15.4%	324人	60人	18.5%	50歳	326人	66人	20.2%	326人	67人	20.6%	55歳	339人	67人	19.8%				60歳	447人	118人	26.4%				合計	1,712人	366人	21.4%	650人	127人	19.5%
区分	人間ドック			脳ドック																																																											
	対象者	受診者	受診率	対象者	受診者	受診率																																																									
40歳	276人	65人	23.6%																																																												
45歳	324人	50人	15.4%	324人	60人	18.5%																																																									
50歳	326人	66人	20.2%	326人	67人	20.6%																																																									
55歳	339人	67人	19.8%																																																												
60歳	447人	118人	26.4%																																																												
合計	1,712人	366人	21.4%	650人	127人	19.5%																																																									
成 果		<p>生活習慣病をはじめとする疾病の早期発見及び治療の促進に寄与した。</p> <p>人間ドック受診率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>30.0%</td> <td>23.8%</td> <td>79.3%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>30.0%</td> <td>24.2%</td> <td>80.7%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>30.0%</td> <td>21.4%</td> <td>71.3%</td> </tr> </tbody> </table> <p>脳ドック受診率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>26.0%</td> <td>16.5%</td> <td>63.5%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>26.0%</td> <td>20.9%</td> <td>80.4%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>26.0%</td> <td>19.5%</td> <td>75.0%</td> </tr> </tbody> </table> <p>特定保健指導実施率（人間ドック受診者分）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="2">成果指標</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標※1</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>35.0%</td> <td>24.1%</td> <td>68.9%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>40.0%</td> <td>29.7%</td> <td>74.3%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>45.0%</td> <td>20.0%</td> <td>44.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1：本市特定健康診査等実施計画目標値</p>							区分	成果指標		達成率	目標	実績	H30	30.0%	23.8%	79.3%	R1	30.0%	24.2%	80.7%	R2	30.0%	21.4%	71.3%	区分	成果指標		達成率	目標	実績	H30	26.0%	16.5%	63.5%	R1	26.0%	20.9%	80.4%	R2	26.0%	19.5%	75.0%	区分	成果指標		達成率	目標※1	実績	H30	35.0%	24.1%	68.9%	R1	40.0%	29.7%	74.3%	R2	45.0%	20.0%	44.4%	
区分	成果指標		達成率																																																												
	目標	実績																																																													
H30	30.0%	23.8%	79.3%																																																												
R1	30.0%	24.2%	80.7%																																																												
R2	30.0%	21.4%	71.3%																																																												
区分	成果指標		達成率																																																												
	目標	実績																																																													
H30	26.0%	16.5%	63.5%																																																												
R1	26.0%	20.9%	80.4%																																																												
R2	26.0%	19.5%	75.0%																																																												
区分	成果指標		達成率																																																												
	目標※1	実績																																																													
H30	35.0%	24.1%	68.9%																																																												
R1	40.0%	29.7%	74.3%																																																												
R2	45.0%	20.0%	44.4%																																																												
成果に係る評価		<p>新型コロナウイルス感染症拡大の影響で人間ドックの実施期間が変更になった医療機関もあり、人間ドック及び脳ドックの受診率及び特定保健指導の実施率は低下した。 人間ドック及び脳ドック事業は、継続的な健診受診のきっかけづくりや、生活習慣病等の早期発見、治療、発症予防及び重症化予防に寄与しており、今後も受診結果による保健指導や医療機関への受診勧奨を積極的に実施していく必要がある。</p>																																																													
(単位：円)																																																															
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																												
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																																									
	20,167,370	14,504,251				14,504,251																																																									

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																							
	1 項	介護予防・生活支援サービス事業費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																							
	1 目	介護予防・生活支援サービス事業費		( 2 )	生活支援を充実する		( )																							
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業	機能訓練訪問事業費（介護保険事業特別会計）																										
事業コード		004-004-002-01095	事 業 名	機能訓練訪問事業																										
目的及び事業内容		体力の改善に向けた支援が必要なケースや、日常生活動作等の改善に向けた支援が必要なケースに対し、理学療法士と連携しながら、看護師等が在宅にて短期集中的に相談・指導を行い、身体状況の改善を図る。																												
取組実績		地域包括支援センターが作成した介護予防プランに基づき、日常生活動作等の改善に向けた支援について、理学療法士及び看護師が連携しながら、在宅にて短期集中的（3か月～6か月）に相談・指導を実施した。																												
成 果		<p>訪問による相談・指導により、痛みの軽減等で外出できるまでに回復するなど、生活機能の向上等が図られた。また、閉じこもり防止にも効果が高い事業である。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">訪問実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">訪問延べ回数</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>20人</td> <td>21人</td> <td>105.0%</td> <td>278回</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>35人</td> <td>17人</td> <td>48.6%</td> <td>185回</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>35人</td> <td>12人</td> <td>34.3%</td> <td>151回</td> </tr> </tbody> </table>							年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数	目標値	実績	H30	20人	21人	105.0%	278回	R1	35人	17人	48.6%	185回	R2	35人	12人	34.3%	151回
年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数																										
	目標値	実績																												
H30	20人	21人	105.0%	278回																										
R1	35人	17人	48.6%	185回																										
R2	35人	12人	34.3%	151回																										
成果に係る評価		<p>5事業所に委託することで、効率的に機能訓練訪問が実施できた。さらに、当該事業所の理学療法士と介護保険課の看護師が連携することで、安定的かつ効果的な事業を実施できた。 介護サービスの事業所が少ない離島での実施は、高齢者の機能低下防止及び、いつまでも住み慣れた地域での生活を維持できるような支援となっている。</p>																												
(単位：円)																														
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																								
	2,471,000	834,513	373,030			329,633	131,850																							

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																					
	1 項	介護予防・生活支援サービス事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																					
	1 目	介護予防・生活支援サービス事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																					
実施計画掲載ページ		P 99	中 事 業	通所型サービス支援事業費（介護保険事業特別会計）																								
事業コード		004-004-003-01139	事 業 名	通所型サービス支援事業																								
目的及び事業内容		要支援者及び事業対象者に対し、集会所等を利用し、体操や運動の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくりとしての通所型サービスを提供することにより、高齢者等の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防並びに地域の支え合い体制を推進する。																										
取組実績		<p>個人又は団体が集会所等を利用し、要支援者等を中心に障害者、子供、高齢者に対し、体操や運動の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通所型のサービスを提供することとして以下の条件に該当する場合に補助金を交付した。</p> <p>補助金交付条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を6か月以上継続して実施</li> <li>・概ね週1回以上実施</li> <li>・1回当たりの事業実施時間が概ね2時間以上</li> <li>・1回当たりの平均利用者のうち要支援者等が5人以上であること。</li> <li>・要支援者等の利用者1人当たり1回1,000円、月額上限50,000円</li> </ul>																										
成果		<p>要支援者等に対し住民主体による通所型サービスが可能となり、高齢者の健康保持、介護予防が図られた。実施地区は介護サービスも少ないため、この事業により、高齢者の介護予防、震災後のコミュニティ形成、地域の支え合い体制づくりに寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>交付対象団体</th> <th>活動延べ回数</th> <th>延べ利用者数</th> <th>補助金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>1団体</td> <td>122回</td> <td>672人</td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>1団体</td> <td>109回</td> <td>810人</td> <td>600,000円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>1団体</td> <td>113回</td> <td>652人</td> <td>547,000円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	交付対象団体	活動延べ回数	延べ利用者数	補助金交付額	H30	1団体	122回	672人	600,000円	R1	1団体	109回	810人	600,000円	R2	1団体	113回	652人	547,000円
年度	交付対象団体	活動延べ回数	延べ利用者数	補助金交付額																								
H30	1団体	122回	672人	600,000円																								
R1	1団体	109回	810人	600,000円																								
R2	1団体	113回	652人	547,000円																								
成果に係る評価		<p>この事業はケアプランに基づき、国の基準に従って実施する事業であることに加え、実施主体となるボランティア等の人材が少ないことから1団体の実施に留まっているが、サロン活動の発展的な形として位置付けられる事業であるため、地域介護予防活動支援事業（サロン活動補助金）、その他サロン活動と合わせて評価することが必要である。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大防止対策を実施しながら、生活不活発による高齢者の身体機能低下・認知機能低下などの予防に寄与した。</p> <p>今後もサロン団体等への事業実施の働きかけや、事業の周知を図りながら、地域の支え合い体制の構築と本事業に対する需要に応えるため事業を継続していく。</p>																										
（単位：円）																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																						
	3,012,000	547,000	244,510		216,065	86,425																						

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																					
	2 項	一般介護予防事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																					
	1 目	一般介護予防事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																					
実施計画掲載ページ		P 98	中 事 業	「食」の自立支援事業費（介護保険事業特別会計）																																								
事業コード		004-004-003-00079	事 業 名	「食」の自立支援事業																																								
目的及び事業内容		一人暮らし高齢者等で日常の食生活において支援が必要な方に対し、生活の質の向上を図るため、配食サービスを提供し、併せて利用者の安否確認を行う。																																										
取組実績		<p>1 独居又は高齢者のみの世帯に対し、食事を配達し、併せて利用者の安否確認を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者1人当たり週7回を限度とする。</li> <li>・1食（810円）につき、利用者が400円、市が410円を負担する。</li> </ul> <p>2 事業利用者の地域的偏りを是正するため、登録事業者の年度更新に併せ、新規登録事業者の募集を行った。</p>																																										
成果		<p>独居又は高齢者のみの世帯に対し、地域の社会資源を活用した配食サービスを提供し、併せて安否確認を行ったことにより、高齢者の食生活の改善が図られ、暮らしの中で安心を得ることができた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">利用実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">利用延べ食数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th rowspan="2">委託事業者</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>155人</td> <td>146人</td> <td>94.2%</td> <td>25,500食</td> <td>22,158食</td> <td>86.9%</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>160人</td> <td>142人</td> <td>88.8%</td> <td>25,800食</td> <td>21,921食</td> <td>85.0%</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>160人</td> <td>156人</td> <td>97.5%</td> <td>25,800食</td> <td>25,307食</td> <td>98.1%</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>							年度	利用実人数		達成率	利用延べ食数		達成率	委託事業者	目標値	実績	目標値	実績	H30	155人	146人	94.2%	25,500食	22,158食	86.9%	4	R1	160人	142人	88.8%	25,800食	21,921食	85.0%	4	R2	160人	156人	97.5%	25,800食	25,307食	98.1%	5
年度	利用実人数		達成率	利用延べ食数		達成率	委託事業者																																					
	目標値	実績		目標値	実績																																							
H30	155人	146人	94.2%	25,500食	22,158食	86.9%	4																																					
R1	160人	142人	88.8%	25,800食	21,921食	85.0%	4																																					
R2	160人	156人	97.5%	25,800食	25,307食	98.1%	5																																					
成果に係る評価		<p>食事の調理等が十分にできない一人暮らしや高齢者のみの市民税非課税の世帯に対し、栄養バランスの取れた食事の提供と安否確認を行うことができた。</p> <p>配食区域を市内全域（離島を除く）としている事業者もあるが、更に利用しやすい事業とするため、広く事業の周知を図り、新規サービス事業者の参入を促していく。</p>																																										
（単位：円）																																												
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																									
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																						
	10,616,000	10,385,140	4,642,179		4,102,130	1,640,831																																						

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																	
	2 項	一般介護予防事業費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																	
	1 目	一般介護予防事業費		( 3 )	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																	
実施計画掲載ページ		P 98	中 事 業	訪問指導員事業費（介護保険事業特別会計）																																				
事業コード		004-004-003-00080	事 業 名	訪問型介護予防事業																																				
目的及び事業内容		<p>療養上の保健指導が必要と認められる高齢者等に対し、訪問指導員が訪問し、必要な相談・指導を行うことにより、心身機能の低下防止と健康の保持増進を図る。 対象者は、市内に住所を有し、次の項目のいずれかに該当する65歳以上の方である。 ・閉じこもり、認知症、うつ等のおそれのある方又はこれらの状態にある方 ・健康診査等で健康管理上訪問指導が必要と認められる方 ・要支援又は要介護の認定を受けている方</p>																																						
取組実績		<p>地域包括支援センター等が作成した介護予防プラン等に基づき、以下の指導等を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 介護予防 栄養指導、口腔体操、体操</li> <li>2 要介護状態の軽減・悪化防止 健康チェック、服薬指導、病気や認知症の観察</li> <li>3 家庭における療養方法 日常生活（食事、運動、排せつ、受診の有無等）を確認し指導、精神的支援（傾聴）</li> <li>4 家庭における機能訓練の方法、住宅改修及び福祉用具の使用法 運動指導、日常生活動作の確認と指導</li> <li>5 生活習慣病の予防 喫煙や飲酒状態の確認と指導、運動・体重・睡眠・食事量の状態の確認と指導 疾病の悪化予防として、服薬確認、受診のすすめ等</li> </ol>																																						
成果		<p>訪問指導員による、個別相談・指導を行い、心身機能の低下防止及び健康の保持増進が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">訪問実人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">訪問延べ回数</th> <th rowspan="2">訪問指導員</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>実績</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>120人</td> <td>121人</td> <td>100.8%</td> <td>1,542回</td> <td>4人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>120人</td> <td>101人</td> <td>84.2%</td> <td>1,394回</td> <td>4人</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>120人</td> <td>99人</td> <td>84.2%</td> <td>1,351回</td> <td>4人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		訪問指導員	目標値	実績	実績		H30	120人	121人	100.8%	1,542回	4人		R1	120人	101人	84.2%	1,394回	4人		R2	120人	99人	84.2%	1,351回	4人	
年度	訪問実人数		達成率	訪問延べ回数		訪問指導員																																		
	目標値	実績		実績																																				
H30	120人	121人	100.8%	1,542回	4人																																			
R1	120人	101人	84.2%	1,394回	4人																																			
R2	120人	99人	84.2%	1,351回	4人																																			
成果に係る評価		<p>高齢者やその家族に対する相談、指導等により、対象者の心身の機能低下の防止が図られた。その一方、独居で身寄りがないケース、慢性疾患や認知症の可能性のあるものの医療へつながっていないケースなど困難事案もあるが、機能訓練訪問事業など他の事業との連携を図りながら今後も継続的な支援を行っていく必要がある。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																			
					国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																
	10,970,000		10,129,992		4,528,128		4,001,347	1,600,517																																

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																	
	2 項	一般介護予防事業費		第 4 節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																	
	1 目	一般介護予防事業費		( 3 )	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																	
実施計画掲載ページ		P 100	中 事 業	ミニデイサービス支援事業費（介護保険事業特別会計）																				
事業コード		004-004-003-00103	事 業 名	ミニデイサービス支援事業																				
目的及び事業内容		<p>高齢者に対し、地域の集会所・家屋等を利用しながら、小規模にデイサービス事業等の福祉サービスを提供する個人又は団体に対し、補助金を交付する。</p>																						
取組実績		<p>1 補助金額 利用者1人当たり1回の利用：1,180円 補助金交付額：6,216,240円</p> <p>2 利用件数 交付対象団体：10団体 延利用者数：5,268人</p> <p>3 補助金交付要件の緩和 新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の心身機能低下、社会的孤立の深刻化等が危惧されたことから、感染対策を徹底した上での事業継続を支援するため、実施回数や利用者数等の下限を下回った場合においても補助対象とする要件緩和を行った。</p> <p>4 補助金交付件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>団体数</th> <th>延利用者数</th> <th>補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>9 団体</td> <td>6,472 人</td> <td>7,636,960 円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>10 団体</td> <td>6,783 人</td> <td>8,003,940 円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>10 団体</td> <td>5,268 人</td> <td>6,216,240 円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	団体数	延利用者数	補助金額	H30	9 団体	6,472 人	7,636,960 円	R1	10 団体	6,783 人	8,003,940 円	R2	10 団体	5,268 人	6,216,240 円
年度	団体数	延利用者数	補助金額																					
H30	9 団体	6,472 人	7,636,960 円																					
R1	10 団体	6,783 人	8,003,940 円																					
R2	10 団体	5,268 人	6,216,240 円																					
成果		<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、実施回数や利用者数が大幅に減少したが、交付要件を緩和し、サービス提供事業者に補助金を交付したことにより、継続した事業運営が可能となった。また、サービス利用者についても、ミニデイサービスを利用することで心身機能の維持や介護予防の意識向上が図られた。</p>																						
成果に係る評価		<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、利用者数が減少し、実績額が減少した。震災以降、生活環境の変化により、高齢者の社会的孤立の解消がより必要となっているが、地域での身近な小規模デイサービスを提供する事業者等に対して補助金を交付することにより、きめ細やかな福祉サービスを提供し、在宅高齢者の心身機能の維持、向上及び積極的な社会参加を図ることができた。本事業は、孤立の解消やフレイル予防の上で重要な役目を果たしていることから、今後も事業を継続する必要がある。</p>																						
(単位：円)																								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																			
					国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																
	9,783,000		6,216,240		2,778,673		2,455,415	982,152																

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																	
	2 項	一般介護予防事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																	
	1 目	一般介護予防事業費		(2)	生活支援を充実する		( )																																	
実施計画掲載ページ		P 95	中 事 業	通所型介護予防事業費（介護保険事業特別会計）																																				
事業コード		004-004-002-01098	事 業 名	通所型介護予防事業																																				
目的及び事業内容																																								
65歳以上の高齢者が、運動機能の向上や、口腔機能の改善等の介護予防全般について専門職から学び、また、地域包括支援センターが介護予防の普及、啓発を図ることにより、身近な地域で各自が介護予防に関する意識と方法を生活に取り入れ、生活機能低下の防止につなげる。																																								
取組実績																																								
1 介護予防はつつ元気教室 (1) 対象者：住民主体の集いの場へつながるよう介護予防教室運営に意欲のある高齢者や、介護予防事業への参加が望ましい高齢者 (2) 会場：市内12会場 (3) 回数：月2回の5回コース (4) 参加人数：1会場／概ね15名 2 地域介護予防教室 (1) 対象者：65歳以上の高齢者 (2) 回数：年20回を上限に、12の地域包括支援センターで実施 (3) 参加人数：1回／概ね15名 3 いきいき100歳体操サポーター養成講座 (1) 会場：市内1会場 (2) 回数：5回コース 3回コース（フォローアップ講座） 4 いきいき100歳体操立上げ支援事業 (1) 対象者：実施希望サロン団体																																								
成果																																								
専門知識を有する業者へ委託し、介護予防が図られた。 また、地域介護予防教室では地域の要望を取り入れながら権利擁護、総合相談等も実施し、生活機能低下の防止、介護予防の意識付けをすることができた。																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">開催回数</th> <th rowspan="2">達成率</th> <th colspan="2">参加延べ人数</th> <th rowspan="2">達成率</th> </tr> <tr> <th>目標値</th> <th>実績</th> <th>目標値</th> <th>実績</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>432回</td> <td>380回</td> <td>88.0%</td> <td>6,480人</td> <td>5,524人</td> <td>85.2%</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>419回</td> <td>395回</td> <td>94.3%</td> <td>6,190人</td> <td>5,899人</td> <td>95.3%</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>420回</td> <td>215回</td> <td>51.2%</td> <td>6,200人</td> <td>2,665人</td> <td>43.0%</td> </tr> </tbody> </table>									年度	開催回数		達成率	参加延べ人数		達成率	目標値	実績	目標値	実績	H30	432回	380回	88.0%	6,480人	5,524人	85.2%	R1	419回	395回	94.3%	6,190人	5,899人	95.3%	R2	420回	215回	51.2%	6,200人	2,665人	43.0%
年度	開催回数		達成率	参加延べ人数		達成率																																		
	目標値	実績		目標値	実績																																			
H30	432回	380回	88.0%	6,480人	5,524人	85.2%																																		
R1	419回	395回	94.3%	6,190人	5,899人	95.3%																																		
R2	420回	215回	51.2%	6,200人	2,665人	43.0%																																		
成果に係る評価																																								
本事業を実施することで、高齢者自ら日常生活において自身にあった介護予防を実施し、生活機能の低下の防止に対する意識付けができた。 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施事業の会場や回数を減らしたものの、内容を工夫しながら実施した。 引き続き、地域包括支援センター、生活支援コーディネーター等と連携し、参加した高齢者が自主的に介護予防活動を継続して実施できるよう支援していく必要がある。																																								
(単位：円)																																								
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																				
				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																	
		20,798,000	9,744,649	4,355,879		3,849,136	1,539,634																																	

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	(4)	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																			
	2 項	一般介護予防事業費		(4)	安心と誇りを持ってすみ続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																			
	1 目	一般介護予防事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																			
実施計画掲載ページ		P 99	中 事 業	地域リハビリテーション活動支援事業費（介護保険事業特別会計）																																						
事業コード		004-004-003-01188	事 業 名	地域リハビリテーション活動支援事業																																						
目的及び事業内容																																										
在宅で介護予防のためのリハビリテーション支援が必要な個人及び住民主体による自主活動を行っている団体等に対し、リハビリ専門職を派遣し個別訪問、集団運動指導及びリハビリテーション相談を行うことにより、地域における介護予防の取組を強化する。																																										
取組実績																																										
1 個別訪問 リハビリテーション支援が必要な方を訪問し、個別の運動プログラムや住環境の改善、福祉用具の活用等に関する相談や指導を行った。 2 集団運動指導 サロン活動等において、健康づくりのための安全で効果的な運動指導やリハビリに関する相談を実施した。 また、新型コロナウイルス蔓延による外出自粛対策として、フレイル予防効果のある運動指導や感染予防対策指導を行った。																																										
成果																																										
リハビリテーションサービスを提供している9事業所と連携し、介護予防の取組の強化が図られた。 特に集団指導により、運動の習慣化や意識啓発につながっている。 令和2年度からリハビリテーション相談については、集団運動指導の利用者と事業内容が重複しているため、事業を集団運動指導へ集約し、サロン活動等の活性化を促した。																																										
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="2">個別訪問</th> <th colspan="2">集団運動指導</th> <th colspan="2">リハビリテーション相談</th> </tr> <tr> <th>訪問回数</th> <th>利用実人数</th> <th>実施回数</th> <th>利用実人数</th> <th>実施回数</th> <th>利用実人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>15件</td> <td>15人</td> <td>50回</td> <td>671人</td> <td>8回</td> <td>103人</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>6件</td> <td>6人</td> <td>46回</td> <td>753人</td> <td>4回</td> <td>52人</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>17件</td> <td>16人</td> <td>24回</td> <td>297人</td> <td colspan="2">集団運動指導へ集約</td> </tr> </tbody> </table>									年度	個別訪問		集団運動指導		リハビリテーション相談		訪問回数	利用実人数	実施回数	利用実人数	実施回数	利用実人数	H30	15件	15人	50回	671人	8回	103人	R1	6件	6人	46回	753人	4回	52人	R2	17件	16人	24回	297人	集団運動指導へ集約	
年度	個別訪問		集団運動指導		リハビリテーション相談																																					
	訪問回数	利用実人数	実施回数	利用実人数	実施回数	利用実人数																																				
H30	15件	15人	50回	671人	8回	103人																																				
R1	6件	6人	46回	753人	4回	52人																																				
R2	17件	16人	24回	297人	集団運動指導へ集約																																					
成果に係る評価																																										
リハビリ専門職を派遣することにより、ケアマネジャーが支援に困難を要する相談対応やサロン活動に効果的な運動指導を実施し、介護予防の取組を進めることができた。 また、集団運動指導においては、感染予防対策指導を行うことにより、休止中であった各サロンの再開のきっかけにもなった。 引き続き地域包括支援センター、ケアマネジャー等との連携を図りながら、地域のサロン活動継続に向けた支援も含め、効果的な介護予防活動につなげていく。																																										
(単位：円)																																										
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																																						
				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																			
		846,000	294,024	131,430		116,139	46,455																																			



予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																	
	2 項	一般介護予防事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																	
	1 目	一般介護予防事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																	
実施計画掲載ページ		P 99	中 事 業	地域介護予防活動支援事業費（介護保険事業特別会計）																																				
事業コード		004-004-003-01140	事 業 名	地域介護予防活動支援事業																																				
目的及び事業内容		高齢者等を対象とした日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通いの場を提供する住民主体による自主的活動を支援するとともに、高齢者の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防、地域の支え合い体制づくりの推進を目的とする。																																						
取組実績		<p>個人又は団体が集会所等を利用し、高齢者を中心に障害者、子ども等に対し、体操、運動等の活動、趣味活動等を通じた日中の居場所づくり、定期的なサロン等の通所型のサービスを提供することとし、以下の条件に該当する場合に補助金を交付した。</p> <p>補助金交付条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業を6か月以上継続して実施</li> <li>・月2回以上実施</li> <li>・1回当たりの事業実施時間が概ね2時間以上</li> <li>・1回当たりの平均利用者のうち65歳以上の高齢者が5人以上であること。</li> <li>・1回当たり1,000円、月額上限10,000円とする。</li> </ul>																																						
成果		<p>補助金を交付することにより、会場費等必要経費の自己負担の軽減及び活動内容の充実が図られた。また、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターが連携して支援することにより、高齢者の日中の居場所づくりにつながった。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>目標値</th> <th>交付対象団体</th> <th>達成率</th> <th>目標値</th> <th>登録人数</th> <th>達成率</th> <th>補助金交付額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>55団体</td> <td>40団体</td> <td>72.7%</td> <td>990人</td> <td>788人</td> <td>79.6%</td> <td>2,065,000円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>50団体</td> <td>42団体</td> <td>84.0%</td> <td>900人</td> <td>875人</td> <td>97.2%</td> <td>2,134,000円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>50団体</td> <td>28団体</td> <td>56.0%</td> <td>900人</td> <td>567人</td> <td>63.0%</td> <td>1,404,000円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	目標値	交付対象団体	達成率	目標値	登録人数	達成率	補助金交付額	H30	55団体	40団体	72.7%	990人	788人	79.6%	2,065,000円	R1	50団体	42団体	84.0%	900人	875人	97.2%	2,134,000円	R2	50団体	28団体	56.0%	900人	567人	63.0%	1,404,000円
年度	目標値	交付対象団体	達成率	目標値	登録人数	達成率	補助金交付額																																	
H30	55団体	40団体	72.7%	990人	788人	79.6%	2,065,000円																																	
R1	50団体	42団体	84.0%	900人	875人	97.2%	2,134,000円																																	
R2	50団体	28団体	56.0%	900人	567人	63.0%	1,404,000円																																	
成果に係る評価		<p>地域のサロン活動団体等に対し、地域包括支援センター、生活支援コーディネーターなどを通じた事業の周知を図るとともに、ホームページ掲載による周知を行った。</p> <p>新型コロナウイルス感染防止のため活動を休止するサロンもあったが、サロン活動休止によるフレイルを予防するため、感染予防対策のチラシを配布し活動の継続を支援した。</p> <p>サロン活動は、高齢者の社会的孤立の解消、心身の健康保持及び介護予防に効果的なため、各団体等が活動を継続できるよう、事業の周知を図ることに加え、より効果的な月2回の活動への啓発や支援も引き続き行っていく。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																		
	3,430,000	1,419,738	634,626		560,796	224,316																																		

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																																	
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																																	
	3 目	任意事業費		(3)	介護保険制度・介護予防を充実する		( )																																	
実施計画掲載ページ		P 97	中 事 業	介護用品支給事業費（介護保険事業特別会計）																																				
事業コード		004-004-003-00078	事 業 名	介護用品支給事業																																				
目的及び事業内容		<p>市内に住所を有し、世帯全員が市市民税非課税で、介護認定を受けた65歳以上の高齢者を在宅で介護している家族に対し、紙おむつ等を購入できる介護用品支給券を支給することにより、家族の身体的・精神的及び経済的負担の軽減並びに高齢者の在宅生活の継続及び向上を図る。</p> <p>支給額：要支援1～要介護3 月額2,000円 要介護4～要介護5 月額5,000円</p>																																						
取組実績		<p>1 介護用品支給券の支給</p> <p>(1) 令和元年度該当者に対し、令和2年度分の申請勧奨をするとともに、ケアマネジャーによる周知やチラシ配布等により、新規対象者の把握に努めた。</p> <p>(2) 申請に対し、該当・非該当の決定をし、該当者に対しては介護用品支給券を交付した。</p> <p>2 支給対象品目</p> <p>(1) 要支援1～要介護3 紙おむつ及び尿取りパッド</p> <p>(2) 要介護4～要介護5 紙おむつ、尿取りパッド、使い捨て手袋、清拭剤及びドライシャンプー</p>																																						
成果		<p>在宅で介護をしている家族の負担軽減が図られた。しかし、申請件数の減少に伴い、該当者数・支払実績ともに前年度と比較し減少した。</p> <p>介護用品支給券該当者数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,000円券</td> <td>261人</td> <td>266人</td> <td>243人</td> </tr> <tr> <td>5,000円券</td> <td>152人</td> <td>156人</td> <td>154人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>413人</td> <td>422人</td> <td>397人</td> </tr> <tr> <td>目標値</td> <td>500人</td> <td>500人</td> <td>500人</td> </tr> <tr> <td>達成率</td> <td>82.6%</td> <td>84.4%</td> <td>79.4%</td> </tr> </tbody> </table> <p>支払実績（扶助費）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>支払実績</td> <td>10,252,474円</td> <td>10,503,315円</td> <td>10,478,678円</td> </tr> </tbody> </table>							区分	H30	R1	R2	2,000円券	261人	266人	243人	5,000円券	152人	156人	154人	計	413人	422人	397人	目標値	500人	500人	500人	達成率	82.6%	84.4%	79.4%	区分	H30	R1	R2	支払実績	10,252,474円	10,503,315円	10,478,678円
区分	H30	R1	R2																																					
2,000円券	261人	266人	243人																																					
5,000円券	152人	156人	154人																																					
計	413人	422人	397人																																					
目標値	500人	500人	500人																																					
達成率	82.6%	84.4%	79.4%																																					
区分	H30	R1	R2																																					
支払実績	10,252,474円	10,503,315円	10,478,678円																																					
成果に係る評価		<p>要支援者及び要介護者を在宅で介護する家族の身体的、精神的及び経済的負担等の軽減が図られた。今後も市民・ケアマネジャー等への周知を行い、在宅で介護する方々への支援を継続する必要がある。</p>																																						
(単位：円)																																								
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																					
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																		
	13,009,000	10,552,528	6,378,216		2,031,362	2,142,950																																		

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																									
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																									
	3 目	任意事業費		(2)	生活支援を充実する		( )																									
実施計画掲載ページ		P 93	中 事 業	高齢者世話付住宅事業費（介護保険事業特別会計）																												
事業コード		004-004-002-00075	事 業 名	高齢者世話付住宅事業																												
目的及び事業内容		<p>県営渡波住宅に設置されている高齢者世話付住宅（シルバーハウジング）に生活援助員を派遣し、居住している高齢者に対し、生活指導、相談対応、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを実施する。</p>																														
取 組 実 績		<p>1 シルバーハウジング入居者に対し、生活援助員として2名（常駐1名）を派遣し、生活指導、相談対応、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等を行った。</p> <p>2 委託業者による休日、早朝及び夜間の緊急通報対応業務を行った。</p>																														
成 果		<p>生活援助員の活動により、入居者が自立して生活を営むことができるよう、在宅生活の支援が図られた。</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>設置戸数</th> <th>入居戸数</th> <th>入居率</th> <th>入居者実人員</th> <th>派遣人員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>10戸</td> <td>8戸</td> <td>80.0%</td> <td>10人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>10戸</td> <td>7戸</td> <td>70.0%</td> <td>9人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>10戸</td> <td>7戸</td> <td>70.0%</td> <td>9人</td> <td>2人(常駐1人)</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">※各年度3月末日現在</p>							年度	設置戸数	入居戸数	入居率	入居者実人員	派遣人員	H30	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)	R1	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)	R2	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)
年度	設置戸数	入居戸数	入居率	入居者実人員	派遣人員																											
H30	10戸	8戸	80.0%	10人	2人(常駐1人)																											
R1	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)																											
R2	10戸	7戸	70.0%	9人	2人(常駐1人)																											
成果に係る評価		<p>県営住宅である本住宅に生活援助員を派遣することにより、入居者の安心で快適な生活に寄与した。今後も、本住宅を管理する宮城県等関係機関や地域包括支援センターなどと連携しながら事業を継続していく。</p>																														
（単位：円）																																
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																										
	2,604,000	2,512,180	1,479,618		470,659	561,903																										

予算科目	4 款	地域支援事業費	総合計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )																														
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )																														
	3 目	任意事業費		(4)	認知症高齢者と家族を支援する		( )																														
実施計画掲載ページ		P 101	中 事 業	成年後見制度利用支援事業費（介護保険事業特別会計）																																	
事業コード		004-004-004-00104	事 業 名	成年後見制度利用支援事業																																	
目的及び事業内容		<p>認知症などによって、物事を判断する能力が十分ではない高齢者のうち、身寄りがいないなどの理由で、審判の期待ができない方について、市長が家庭裁判所に対して成年後見、保佐及び補助の開始に係る審判の請求等を行い、本人の権利を守る援助者（後見人、保佐人、補助人）を選任することにより、適切な財産管理と身上の保護を図る。</p> <p>併せて、経済的に支援を受けなければ成年後見制度の利用が困難な状況にある者に対しては、報酬の助成を行うことで、制度利用継続の支援を図る。</p>																																			
取 組 実 績		<p>1 市長による成年後見等の開始に係る審判請求</p> <p>(1) 対象者</p> <p>ア 事理を弁識する能力を欠く常況にある者（成年後見）</p> <p>イ 事理を弁識する能力が著しく不十分である者（保佐）</p> <p>ウ 事理を弁識する能力が不十分である者（補助）</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>必要に応じて家庭裁判所に対して成年後見等の開始に係る審判の請求を行った。</p> <p>2 成年後見人等への報酬に関する助成</p> <p>(1) 対象者</p> <p>ア 生活保護受給者</p> <p>イ 助成制度を利用しなければ成年後見制度の利用継続が困難になる者</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>成年後見人等への報酬支払いが困難な成年被後見人等に対して助成を行った。</p> <p>3 実績 ※福祉総務課・虐待防止センター合算分</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th colspan="3">成年後見市長申立</th> <th colspan="2">後見人報酬の助成</th> </tr> <tr> <th>相談件数</th> <th>申立件数</th> <th>類型内訳</th> <th>助成件数</th> <th>助成金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>9件</td> <td>6件</td> <td>後見：6件</td> <td>7件</td> <td>1,300,000円</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>9件</td> <td>4件</td> <td>後見：3件 保佐：1件</td> <td>10件</td> <td>2,429,489円</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>7件</td> <td>2件</td> <td>後見：1件 補助：1件</td> <td>9件</td> <td>2,066,000円</td> </tr> </tbody> </table>							年度	成年後見市長申立			後見人報酬の助成		相談件数	申立件数	類型内訳	助成件数	助成金額	H30	9件	6件	後見：6件	7件	1,300,000円	R1	9件	4件	後見：3件 保佐：1件	10件	2,429,489円	R2	7件	2件	後見：1件 補助：1件	9件	2,066,000円
年度	成年後見市長申立			後見人報酬の助成																																	
	相談件数	申立件数	類型内訳	助成件数	助成金額																																
H30	9件	6件	後見：6件	7件	1,300,000円																																
R1	9件	4件	後見：3件 保佐：1件	10件	2,429,489円																																
R2	7件	2件	後見：1件 補助：1件	9件	2,066,000円																																
成 果		<p>地域包括支援センター等から相談を受け、必要に応じて家庭裁判所に対して成年後見、保佐及び補助の開始に係る審判の請求等を行うことで、判断能力が十分ではない高齢者の福祉の増進が図られた。</p> <p>併せて、経済的理由から成年後見人等への報酬の支払いが困難な成年被後見人等に助成を行い、制度利用継続を支援することができた。</p>																																			
成果に係る評価		<p>認知症などにより物事を判断する能力が十分ではない高齢者は、今後も増加していくことが見込まれる。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響から家に閉じこもりがちになることで、表面化しない認知症高齢者が潜在的に増加していくことも想定される。このような高齢者が地域の中で埋もれないよう迅速かつ的確な支援を実現するため、事業を継続する必要がある。</p> <p>今後は、関係機関や専門職団体がより連携することができるよう成年後見制度の利用を促進する体制を整備しつつ、更なる周知を図ることで、高齢者の権利擁護支援の一助として充実させていく必要がある。</p>																																			
（単位：円）																																					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																		
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																															
	5,074,000	2,271,206	1,372,774		437,207	461,225																															

予算科目	4 款	地域支援事業費	基本計画	第4章	安心して健やかに暮らせるまち	復興計画	( )	
	3 項	包括的支援事業・任意事業費		第4節	安心と誇りを持って住み続けられる高齢者福祉を充実する		( )	
	5 目	認知症総合支援事業費		(4)	認知症高齢者と家族を支援する		( )	
実施計画掲載ページ		P100	中 事 業	認知症総合支援事業費（介護保険事業特別会計）				
事業コード		004-004-004-01189	事 業 名	認知症総合支援事業				
目的及び事業内容								
<p>認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、認知症の人やその家族を支援することを目的とする。</p>								
取組実績								
<p>1 認知症初期集中支援推進事業 認知症の疑いのある人や家族に面談し、初期支援を包括的集中的に行い、本人の自立支援のサポートを実施した。アウトリーチ（受診困難者を訪問して医療につなぐ）の実施やチーム会議を開催した。 (1) アウトリーチ実施件数：2件 (2) チーム会議開催回数：11回 (3) チーム会議対象者数：7名（延べ20名） (4) チーム員：認知症サポート医、保健師、地域包括支援センター職員、関係課等</p> <p>2 認知症講演会 認知症カフェセミナーをとおして、認知症の人や家族がつながることの大切さを学んだ。 (1) 対 象 地域包括支援センター等 (2) 会 場 ささえあいセンター (3) 回 数 1回 (4) 参加者数 延べ14名</p> <p>3 認知症カフェ 認知症の人とその家族、地域住民などが気軽に参加して、情報交換や交流、専門職スタッフへの相談を実施した。 (1) 対 象 介護者、支援者等、地域住民 (2) 会 場 5か所（市内集会所等） (3) 回 数 月1回程度 (4) 参加者数 延べ92名</p> <p>4 認知症ケアパスの普及・啓発 認知症ケアパスとは、認知症の人や状況に合わせて、受けられるサービス等を提示したもので、その内容を盛り込んだパンフレットを配布し普及・啓発を図った。 (1) 配 布 先 認知症講演会参加者、地域包括支援センター相談者等 (2) 配布開始 平成28年7月から (3) R2配布（作成） 1,100部</p>								
成 果								
<p>本人への支援及び家族の負担軽減を目的とし、地域包括支援センターや認知症初期集中支援チームの活動、アウトリーチ等により初期の段階で専門機関につなぐことができた。 また、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、認知症カフェの開催、認知症ケアパスの配布等により認知症への理解を深めるための普及・啓発を推進することができた。</p>								
成果に係る評価								
<p>認知症高齢者は、年々増加傾向にあることから、今後も引き続き関係機関と連携し、本人、家族への早期の支援を行うとともに、認知症の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう、地域住民への理解・啓発促進に努める必要がある。</p>								
（単位：円）								
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳			
					国（県）支出金	地方債	その他	事業収入
	11,616,000		10,796,987		6,815,524		2,078,420	1,903,043

予算科目	5 款	保健福祉事業費	総合計画	第 章		復興計画	( )																																																																																									
	1 項	保健福祉事業費		第 節			( )																																																																																									
	1 目	保健福祉事業費		( )			( )																																																																																									
実施計画掲載ページ			中 事 業	保健福祉事業費（介護保険事業特別会計）																																																																																												
事業コード			事 業 名	高齢者の生きがいと創造の事業																																																																																												
目的及び事業内容																																																																																																
<p>60歳以上の市内高齢者が利用できるサービスで、専門講師による各種講座を開講し、高齢者が知識と経験を活かし、創造的活動と趣味を通して老後の生きがいを高めることを支援する。</p>																																																																																																
取組実績																																																																																																
<p>各地区の会場において、木工・陶芸・手編み・七宝の各種講座を実施した。</p> <p>1 受講者状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>会場</th> <th>講座</th> <th>受講者数 (実人数)</th> <th>開催日時</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">本庁</td> <td rowspan="3">総合福祉会館みなと荘</td> <td>木工</td> <td>20人</td> <td>週1回（火曜日又は金曜日）2班体制 午前10時から正午まで</td> </tr> <tr> <td>陶芸</td> <td>40人</td> <td>週2回（水曜日及び木曜日で隔週制）3班体制 12時30分から午後2時30分まで</td> </tr> <tr> <td>手編み</td> <td>46人</td> <td>週1回（火曜日又は水曜日）2班体制 午前10時から正午まで</td> </tr> <tr> <td>桃生</td> <td>桃生公民館</td> <td>七宝</td> <td>5人</td> <td>月2回（第2・第4木曜日） 午前10時から正午まで</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 開講状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">本庁</th> <th colspan="2">河南</th> <th colspan="2">桃生</th> <th rowspan="2">計</th> </tr> <tr> <th>木工</th> <th>陶芸</th> <th>手編み</th> <th>陶芸</th> <th>陶芸</th> <th>七宝</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">H30</td> <td>実施回数</td> <td>95回</td> <td>95回</td> <td>95回</td> <td>24回</td> <td>14回</td> <td>20回</td> <td>343回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>923人</td> <td>2,187人</td> <td>1,825人</td> <td>130人</td> <td>75人</td> <td>160人</td> <td>5,300人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R1</td> <td>実施回数</td> <td>90回</td> <td>93回</td> <td>86回</td> <td>22回</td> <td>廃止</td> <td>20回</td> <td>311回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>851人</td> <td>2,043人</td> <td>1,653人</td> <td>210人</td> <td>廃止</td> <td>96人</td> <td>4,853人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">R2</td> <td>実施回数</td> <td>59回</td> <td>65回</td> <td>56回</td> <td>休止</td> <td>廃止</td> <td>20回</td> <td>200回</td> </tr> <tr> <td>延受講者数</td> <td>467人</td> <td>442人</td> <td>721人</td> <td>休止</td> <td>廃止</td> <td>73人</td> <td>1,703人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※河南地区の陶芸は受講希望者がいなかったため令和2年度休止、桃生地区の陶芸は講師が不在のため令和元年度より廃止となった。</p>									地区	会場	講座	受講者数 (実人数)	開催日時	本庁	総合福祉会館みなと荘	木工	20人	週1回（火曜日又は金曜日）2班体制 午前10時から正午まで	陶芸	40人	週2回（水曜日及び木曜日で隔週制）3班体制 12時30分から午後2時30分まで	手編み	46人	週1回（火曜日又は水曜日）2班体制 午前10時から正午まで	桃生	桃生公民館	七宝	5人	月2回（第2・第4木曜日） 午前10時から正午まで	年度	区分	本庁			河南		桃生		計	木工	陶芸	手編み	陶芸	陶芸	七宝	H30	実施回数	95回	95回	95回	24回	14回	20回	343回	延受講者数	923人	2,187人	1,825人	130人	75人	160人	5,300人	R1	実施回数	90回	93回	86回	22回	廃止	20回	311回	延受講者数	851人	2,043人	1,653人	210人	廃止	96人	4,853人	R2	実施回数	59回	65回	56回	休止	廃止	20回	200回	延受講者数	467人	442人	721人	休止	廃止	73人	1,703人
地区	会場	講座	受講者数 (実人数)	開催日時																																																																																												
本庁	総合福祉会館みなと荘	木工	20人	週1回（火曜日又は金曜日）2班体制 午前10時から正午まで																																																																																												
		陶芸	40人	週2回（水曜日及び木曜日で隔週制）3班体制 12時30分から午後2時30分まで																																																																																												
		手編み	46人	週1回（火曜日又は水曜日）2班体制 午前10時から正午まで																																																																																												
桃生	桃生公民館	七宝	5人	月2回（第2・第4木曜日） 午前10時から正午まで																																																																																												
年度	区分	本庁			河南		桃生		計																																																																																							
		木工	陶芸	手編み	陶芸	陶芸	七宝																																																																																									
H30	実施回数	95回	95回	95回	24回	14回	20回	343回																																																																																								
	延受講者数	923人	2,187人	1,825人	130人	75人	160人	5,300人																																																																																								
R1	実施回数	90回	93回	86回	22回	廃止	20回	311回																																																																																								
	延受講者数	851人	2,043人	1,653人	210人	廃止	96人	4,853人																																																																																								
R2	実施回数	59回	65回	56回	休止	廃止	20回	200回																																																																																								
	延受講者数	467人	442人	721人	休止	廃止	73人	1,703人																																																																																								
成 果																																																																																																
<p>徹底した感染症予防対策を講じながら事業を実施することで、高齢者の生きがいづくりを支援することができた。</p>																																																																																																
成果に係る評価																																																																																																
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により事業を休止した期間があり、再開に当たっても密集を避けるため1回当たりの受講者数を減らすなどの感染症予防対策を講じて実施した結果、実施回数及び延利用者は例年より減少した。 気軽に参加できる活動の場を提供し、高齢者の生きがいを高めることは、閉じこもり予防や健康の保持増進を図ることにつながるため、引き続き事業を継続していくとともに、新規受講者の増加につながるよう、広報の充実などを検討する必要がある。</p>																																																																																																
（単位：円）																																																																																																
予算の執行状況	予算額		決算額		決算額の財源内訳																																																																																											
					国（県）支出金	地方債	その他	事業収入																																																																																								
	3,813,000		2,046,461					2,046,461																																																																																								

予算科目	1 款	資本的支出	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	( )																
	1 項	建設改良費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		( )																
	3 目	浄化槽建設改良費		( 1 )	自然環境を保全する		( )																
実施計画掲載ページ		P116	中 事 業		浄化槽建設改良費（下水道事業会計）																		
事業コード		005-001-001-00612	事 業 名		浄化槽市町村整備推進事業																		
目的及び事業内容		北上総合支所所管区域内の公共下水道計画区域以外の区域を対象に、生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、浄化槽を整備することにより、生活環境の改善及び公衆衛生の向上に資することを目的とする。																					
取組実績		<p>浄化槽市町村整備の実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>5人槽</th> <th>7人槽</th> <th>10人槽</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>4基</td> <td>0基</td> <td>1基</td> <td>5基</td> </tr> <tr> <td>工事金額</td> <td>4,180,000円</td> <td>0円</td> <td>1,614,800円</td> <td>5,794,800円</td> </tr> </tbody> </table>								5人槽	7人槽	10人槽	計	設置基数	4基	0基	1基	5基	工事金額	4,180,000円	0円	1,614,800円	5,794,800円
	5人槽	7人槽	10人槽	計																			
設置基数	4基	0基	1基	5基																			
工事金額	4,180,000円	0円	1,614,800円	5,794,800円																			
成 果		<p>事業の継続実施により、公衆衛生環境の改善が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>設置基数</td> <td>2基</td> <td>4基</td> <td>5基</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H30	R1	R2	設置基数	2基	4基	5基							
主な指標項目	H30	R1	R2																				
設置基数	2基	4基	5基																				
成果に係る評価		<p>豊かな自然環境を次世代に継承するためには、公共下水道等の集合処理施設の整備と併せ、集合処理区域外の浄化槽整備も並行して引き続き推進する必要がある。 令和2年度は、前年度と比較して設置基数が増加した。公共浄化槽整備のため、今後も事業を継続する必要がある。</p>																					
(単位：円)																							
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																			
				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																
		8,140,000	5,794,800	1,241,000	3,500,000	1,053,800																	

予算科目	1 款	下水道事業費用	総合計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち	復興計画	( )									
	1 項	営業費用		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する		( )									
	7 目	普及促進費		( 1 )	自然環境を保全する		( )									
実施計画掲載ページ		P116	中 事 業		普及促進費（下水道事業会計）											
事業コード		005-001-001-01265	事 業 名		浄化槽切替助成事業											
目的及び事業内容		下水道供用開始区域の浄化槽使用者に対し、浄化槽等から公共下水道に接続替える際に上限を10万円として工事費の一部を補助し、下水道接続を促進する。 (補助金の交付対象となる経費は、既設の浄化槽を廃止し、公共下水道に接続する排水設備を設置する工事に要する経費)														
取組実績		<p>浄化槽切替助成の実施</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>73件</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>7,195,000円</td> </tr> </tbody> </table>							助成件数	73件	補助金額	7,195,000円				
助成件数	73件															
補助金額	7,195,000円															
成 果		<p>負担の軽減につながり、下水道への接続件数が増加し、水洗化率の向上が図られた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な指標項目</th> <th>H30</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>助成件数</td> <td>57件</td> <td>70件</td> <td>73件</td> </tr> </tbody> </table>							主な指標項目	H30	R1	R2	助成件数	57件	70件	73件
主な指標項目	H30	R1	R2													
助成件数	57件	70件	73件													
成果に係る評価		<p>公共下水道の整備に伴い、下水道普及率が上昇する中で、早期に公共下水道に接続替えることが水洗化率の向上につながるため、引き続き継続して事業を実施していく。</p>														
(単位：円)																
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳												
				国(県)支出金	地方債	その他	事業収入									
		8,000,000	7,195,000	3,397,000		3,397,000	401,000									

予算科目	1 款	下水道事業費用	総合計画	第 章	復興計画	(1)	みんなで作る災害に強いまちづくり											
	1 項	営業費用				(3)	減災まちづくりの推進											
	14 目	雨水内水排除費				(1)	都市基盤の復旧・復興											
実施計画掲載ページ	P173		中 事 業	雨水内水排除費（下水道事業会計）														
事業コード	001-301-004-00567	事 業 名	排水ポンプ設置事業（冠水対策）〔復興交付金〕															
目的及び事業内容	東日本大震災により生じた地盤沈下による冠水被害に対応するため、また、ポンプ場の整備が完了するまでの間、臨時的に仮設ポンプを設置し強制排水を行い、被害の軽減を図るもの。 (対象区域) 公共下水道事業認可区域																	
取 組 実 績	市全体の仮設ポンプ設置箇所数と設置台数 (R3.3.31現在) 30箇所、83基 (箇所数は、一般会計分と事業会計分で重複し、設置している分を調整)																	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置箇所数（一般会計分） 23箇所 北上川右岸（住吉、中央、門脇地区）、流留・赤堀・沢田地区等に設置した。</li> <li>・設置箇所数（下水道事業会計分） 11箇所 北上川左岸（湊地区）、渡波・万石浦地区に設置した。</li> </ul>																	
成 果	高潮や降雨時の冠水被害を防止するため、仮設ポンプによる強制排水を行い、被害の拡大防止が図られた。																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>設置箇所数</th> <th>設置台数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>32</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>35</td> <td>85</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>30</td> <td>83</td> </tr> </tbody> </table>								設置箇所数	設置台数	H30	32	82	R1	35	85	R2	30
	設置箇所数	設置台数																
H30	32	82																
R1	35	85																
R2	30	83																
成果に係る評価	高潮や降雨時に仮設ポンプを稼働させることにより、冠水被害の拡大防止が図られ、地域住民の安全に寄与できた。令和元年度の台風19号の災害を教訓に仮設ポンプの見回り等を強化し、全地区の本設のポンプ場完成まで事業を継続する。																	
予算の執行状況	(単位：円)																	
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳															
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入												
	124,400,000	124,368,141			124,368,141													

予算科目	4 款	資本的支出	総合計画	第 5 章	復興計画	( )																																																																				
	1 項	建設改良費				( )																																																																				
	1 目	管渠等建設改良費				( )																																																																				
実施計画掲載ページ	P117		中 事 業	管渠等建設改良費（下水道事業会計）																																																																						
事業コード	005-001-001-00207	事 業 名	公共下水道建設事業																																																																							
目的及び事業内容	生活環境の改善及び公共用水域の水質保全を図るため、汚水管渠を整備する。また、大雨による浸水被害の防除を図るため、雨水排水ポンプ場や雨水管渠を整備する。 ・汚水 全体計画面積：4,388.0ha、全体計画処理人口：99,700人 ・雨水 蛇田排水ポンプ場整備事業【排水区域面積：233.7ha、計画排水量：7.75m <sup>3</sup> /秒】 渡波排水区管渠整備事業【排水区域面積：222.5ha】																																																																									
取 組 実 績	○令和2年度公共下水道建設事業実績																																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>整備面積 (ha)</th> <th>累計整備面積 (ha)</th> <th>管径 (mm)</th> <th>施工延長 (m)</th> <th>累計延長 (m)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻</td> <td>52.98</td> <td>1,899.58</td> <td>φ150~250</td> <td>12,982.50</td> <td>451,896.88</td> <td>県移管分を含む</td> </tr> <tr> <td>河北</td> <td>1.71</td> <td>217.40</td> <td>φ150</td> <td>526.70</td> <td>47,913.26</td> <td></td> </tr> <tr> <td>河南</td> <td>3.14</td> <td>453.30</td> <td>φ150~200</td> <td>886.94</td> <td>83,894.14</td> <td>鹿又地区を含む</td> </tr> <tr> <td>桃生</td> <td>1.61</td> <td>191.49</td> <td>φ150~250</td> <td>327.64</td> <td>28,561.20</td> <td></td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>0.00</td> <td>63.27</td> <td>φ150</td> <td>0.00</td> <td>26,854.46</td> <td>防集事業を含む</td> </tr> <tr> <td>牡鹿</td> <td>0.00</td> <td>69.94</td> <td>φ150</td> <td>0.00</td> <td>22,447.91</td> <td>防集事業を含む</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>59.44</td> <td>2,894.98</td> <td></td> <td>14,723.78</td> <td>661,567.85</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							地区	整備面積 (ha)	累計整備面積 (ha)	管径 (mm)	施工延長 (m)	累計延長 (m)	備考	石巻	52.98	1,899.58	φ150~250	12,982.50	451,896.88	県移管分を含む	河北	1.71	217.40	φ150	526.70	47,913.26		河南	3.14	453.30	φ150~200	886.94	83,894.14	鹿又地区を含む	桃生	1.61	191.49	φ150~250	327.64	28,561.20		北上	0.00	63.27	φ150	0.00	26,854.46	防集事業を含む	牡鹿	0.00	69.94	φ150	0.00	22,447.91	防集事業を含む	計	59.44	2,894.98		14,723.78	661,567.85												
地区	整備面積 (ha)	累計整備面積 (ha)	管径 (mm)	施工延長 (m)	累計延長 (m)	備考																																																																				
石巻	52.98	1,899.58	φ150~250	12,982.50	451,896.88	県移管分を含む																																																																				
河北	1.71	217.40	φ150	526.70	47,913.26																																																																					
河南	3.14	453.30	φ150~200	886.94	83,894.14	鹿又地区を含む																																																																				
桃生	1.61	191.49	φ150~250	327.64	28,561.20																																																																					
北上	0.00	63.27	φ150	0.00	26,854.46	防集事業を含む																																																																				
牡鹿	0.00	69.94	φ150	0.00	22,447.91	防集事業を含む																																																																				
計	59.44	2,894.98		14,723.78	661,567.85																																																																					
成 果	○汚水 普及率、整備率の実績																																																																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="3">汚水</th> <th rowspan="3">地区</th> <th colspan="2">普及率</th> <th colspan="2">整備率</th> </tr> <tr> <th colspan="2">(供用開始区域人口/行政区域人口)</th> <th colspan="2">(整備済面積/全体計画面積)</th> </tr> <tr> <th>R1</th> <th>R2</th> <th>R1</th> <th>R2</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">下流東部流域</td> <td>石巻</td> <td>96.7%</td> <td>98.6%</td> <td>82.3%</td> <td>81.3%</td> </tr> <tr> <td>河北</td> <td>62.9%</td> <td>65.4%</td> <td>53.5%</td> <td>50.6%</td> </tr> <tr> <td>桃生</td> <td>65.6%</td> <td>68.6%</td> <td>74.1%</td> <td>59.2%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">下流流域</td> <td>計</td> <td>86.6%</td> <td>88.8%</td> <td>76.2%</td> <td>71.7%</td> </tr> <tr> <td>石巻</td> <td>71.9%</td> <td>75.0%</td> <td>58.6%</td> <td>61.7%</td> </tr> <tr> <td>河南</td> <td>52.7%</td> <td>49.6%</td> <td>75.4%</td> <td>53.3%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">単独</td> <td>計</td> <td>67.8%</td> <td>69.6%</td> <td>62.9%</td> <td>59.0%</td> </tr> <tr> <td>河北</td> <td>75.2%</td> <td>77.8%</td> <td>67.4%</td> <td>67.4%</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td>37.6%</td> <td>50.7%</td> <td>100.0%</td> <td>100.0%</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>72.2%</td> <td>74.2%</td> <td>68.9%</td> <td>64.9%</td> </tr> </tbody> </table>							汚水	地区	普及率		整備率		(供用開始区域人口/行政区域人口)		(整備済面積/全体計画面積)		R1	R2	R1	R2	下流東部流域	石巻	96.7%	98.6%	82.3%	81.3%	河北	62.9%	65.4%	53.5%	50.6%	桃生	65.6%	68.6%	74.1%	59.2%	下流流域	計	86.6%	88.8%	76.2%	71.7%	石巻	71.9%	75.0%	58.6%	61.7%	河南	52.7%	49.6%	75.4%	53.3%	単独	計	67.8%	69.6%	62.9%	59.0%	河北	75.2%	77.8%	67.4%	67.4%	北上	37.6%	50.7%	100.0%	100.0%	合計		72.2%	74.2%	68.9%
汚水	地区	普及率		整備率																																																																						
		(供用開始区域人口/行政区域人口)		(整備済面積/全体計画面積)																																																																						
		R1	R2	R1	R2																																																																					
下流東部流域	石巻	96.7%	98.6%	82.3%	81.3%																																																																					
	河北	62.9%	65.4%	53.5%	50.6%																																																																					
	桃生	65.6%	68.6%	74.1%	59.2%																																																																					
下流流域	計	86.6%	88.8%	76.2%	71.7%																																																																					
	石巻	71.9%	75.0%	58.6%	61.7%																																																																					
	河南	52.7%	49.6%	75.4%	53.3%																																																																					
単独	計	67.8%	69.6%	62.9%	59.0%																																																																					
	河北	75.2%	77.8%	67.4%	67.4%																																																																					
	北上	37.6%	50.7%	100.0%	100.0%																																																																					
合計		72.2%	74.2%	68.9%	64.9%																																																																					
成果に係る評価	<p>※石巻東部、河北地区の整備率低下は、令和2年度の事業計画変更時に既供用開始済区域を全体計画に入れたため。令和2年度末に供用開始した面積より全体計画面積が増えたことによる。</p> <p>※桃生、河南地区の整備率低下は、令和2年度の事業計画変更時に農業集落排水事業区域を全体計画に入れたため。農業集落排水事業区域は、将来的に公共下水道区域に編入する計画である。</p> <p>※河南地区の普及率低下は、供用開始区域人口の減少が行政区域人口の減少より多いため。□</p> <p>下水道施設は健全な都市環境に欠かせない社会資本であり、今後も更なる整備が求められている。震災以降は、東日本大震災による災害復旧・復興事業と並行して新たな面整備事業を行っており、国からの予算や人員等の確保など厳しい面もあるが、今後も効率的に事業を進めていく必要がある。</p>																																																																									
予算の執行状況	(単位：円)																																																																									
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																							
			国(県)支出金	地方債	その他	事業収入																																																																				
	2,132,142,205	2,099,698,672	918,506,710	1,063,840,000	117,351,962																																																																					